

令和元年度 e・アンケートモニター
第3回アンケート No.1 調査結果
テーマ「地球温暖化問題について」

I 調査の概要

1 調査の目的

二酸化炭素等の温室効果ガス排出量増加による地球温暖化問題は、私たち人間の活動が主な要因である可能性が極めて高いといわれています。そのため、県民、事業者、行政がそれぞれ連携して取組を進める必要があります。

また、山口県全体の二酸化炭素排出量は、近年、減少傾向にあるものの、県が基準としている平成17年度に比べると家庭からの排出量は増加しており、家庭における一層の削減の取組が重要です。

このアンケートは、今後、山口県において、地球温暖化対策の取組を推進していくための基礎資料として御意見を伺うものです。

2 調査実施期間

令和元年 10月11日(金)～10月25日(金)

3 調査対象

令和元年度 e・アンケートモニター 122人

4 回答状況

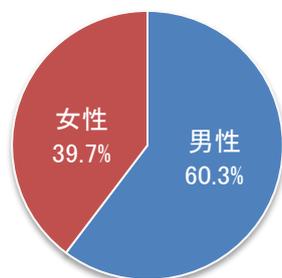
回答者 73人(回答率 59.8%)

5 調査担当課

山口県環境生活部環境政策課

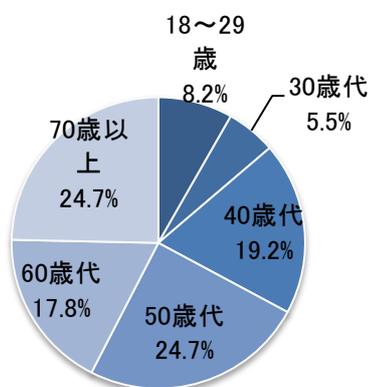
II 回答者の属性

■性別



区分	人数	%
男性	44	60.3
女性	29	39.7
計	73	100.0

■年代別



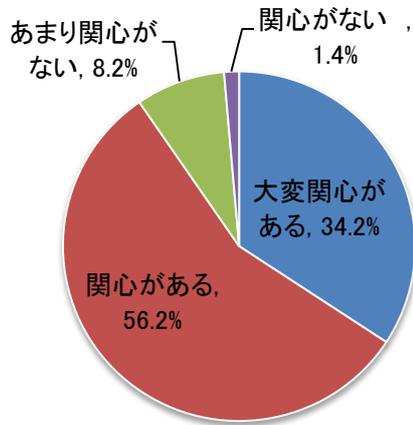
区分	人数	%
18～29歳	6	8.2
30歳代	4	5.5
40歳代	14	19.2
50歳代	18	24.7
60歳代	13	17.8
70歳以上	18	24.7
計	73	100.0

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が 100.0%とならない場合があります。

Ⅲ 調査結果

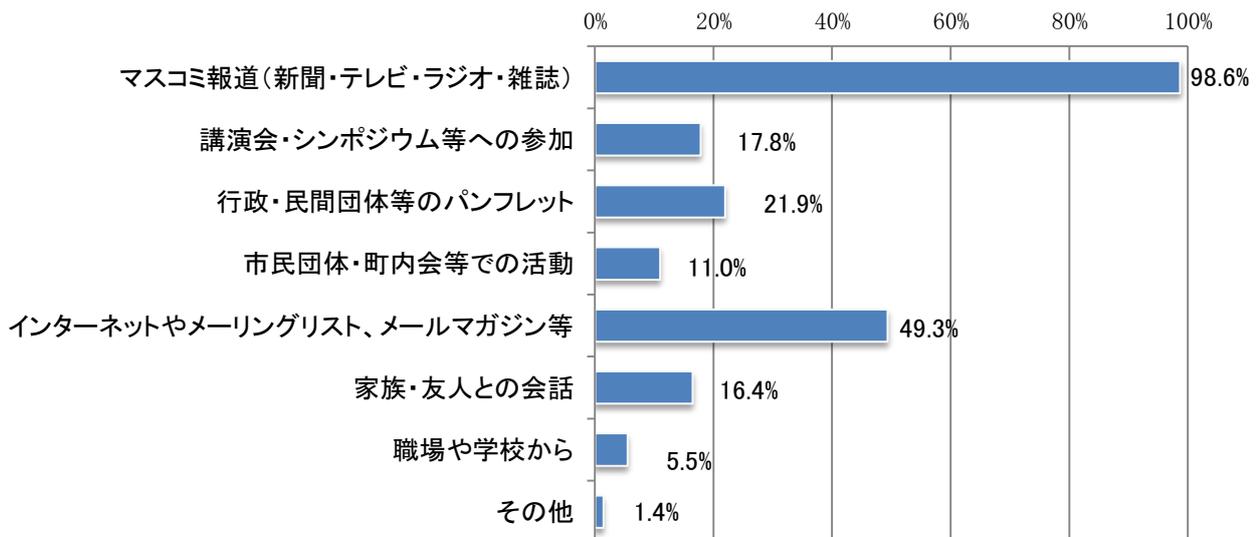
1. 地球温暖化問題について

問1 あなたは地球温暖化問題に関心をお持ちですか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
大変関心がある	25	34.2
関心がある	41	56.2
あまり関心がない	6	8.2
関心がない	1	1.4
計	73	100.0

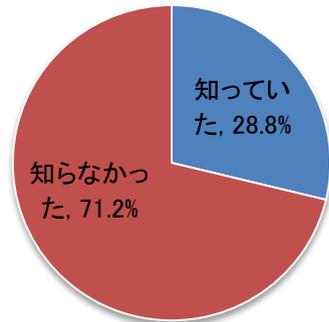
問2 あなたは、地球温暖化問題など環境に関する情報を何から得ていますか。(いくつでも)



(n = 73)

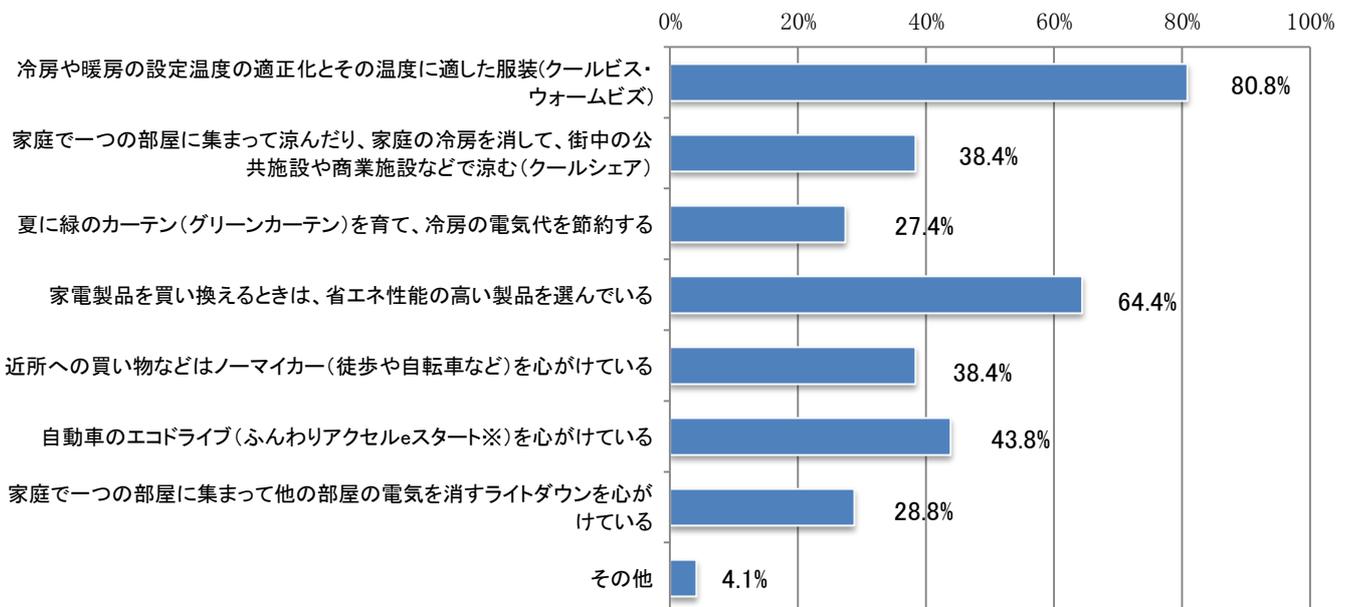
選択肢	人数	%
マスコミ報道(新聞・テレビ・ラジオ・雑誌)	72	98.6
講演会・シンポジウム等への参加	13	17.8
行政・民間団体等のパンフレット	16	21.9
市民団体・町内会等での活動	8	11.0
インターネットやメーリングリスト、メールマガジン等	36	49.3
家族・友人との会話	12	16.4
職場や学校から	4	5.5
その他	1	1.4

問3 県では、「ぶちエコやまぐち」を合言葉に地球温暖化防止のための取組を進めていますが、あなたは、「ぶちエコやまぐち」という言葉を知っていましたか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
知っていた	21	28.8
知らなかった	52	71.2
計	73	100.0

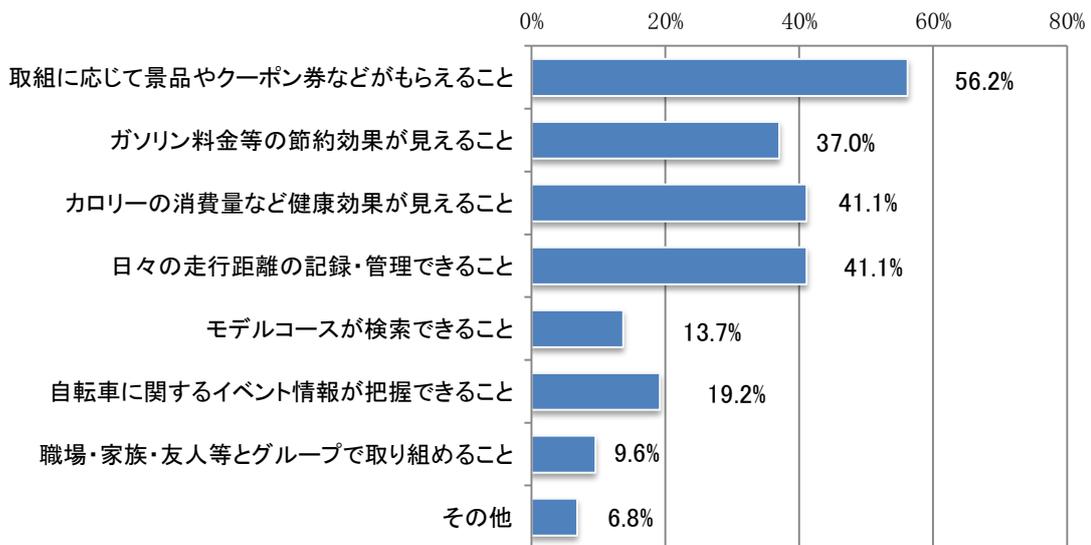
問4 あなたは、日常生活で、地球温暖化防止のためにどのような取り組みを行っていますか。(いくつでも)



(n = 73)

選択肢	人数	%
冷房や暖房の設定温度の適正化とその温度に適した服装(クールビス・ウォームビス)	59	80.8
家庭で一つの部屋に集まって涼んだり、家庭の冷房を消して、街中の公共施設や商業施設などで涼む(クールシェア)	28	38.4
夏に緑のカーテン(グリーンカーテン)を育て、冷房の電気代を節約する	20	27.4
家電製品を買い換えるときは、省エネ性能の高い製品を選んでいる	47	64.4
近所への買い物などはノーマイカー(徒歩や自転車など)を心がけている	28	38.4
自動車のエコドライブ(ふんわりアクセルeスタート)を心がけている	32	43.8
家庭で一つの部屋に集まって他の部屋の電気を消すライトダウンを心がけている	21	28.8
その他	3	4.1

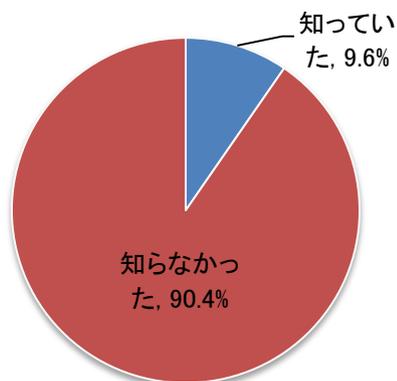
問5 県では、通勤や買い物時の自転車利用を促進するため、CO₂削減効果が見える化した「サイクル・ライフアプリ」を公開し、普及に取り組んでいます。どのようなメリットがあれば、アプリを利用してみたいと思いますか。(いくつでも)



(n = 73)

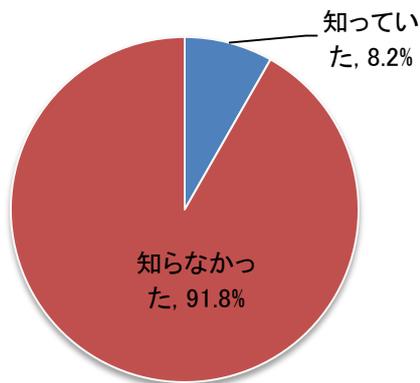
選択肢	人数	%
取組に応じて景品やクーポン券などがもらえること	41	56.2
ガソリン料金等の節約効果が見えること	27	37.0
カロリーの消費量など健康効果が見えること	30	41.1
日々の走行距離の記録・管理できること	30	41.1
モデルコースが検索できること	10	13.7
自転車に関するイベント情報が把握できること	14	19.2
職場・家族・友人等とグループで取り組めること	7	9.6
その他	5	6.8

問6 県では、「山口県地球温暖化防止活動推進員」を委嘱し、地球温暖化防止のための地域での取組を進めています。あなたは、「山口県地球温暖化防止活動推進員」を知っていましたか。(1つのみ)



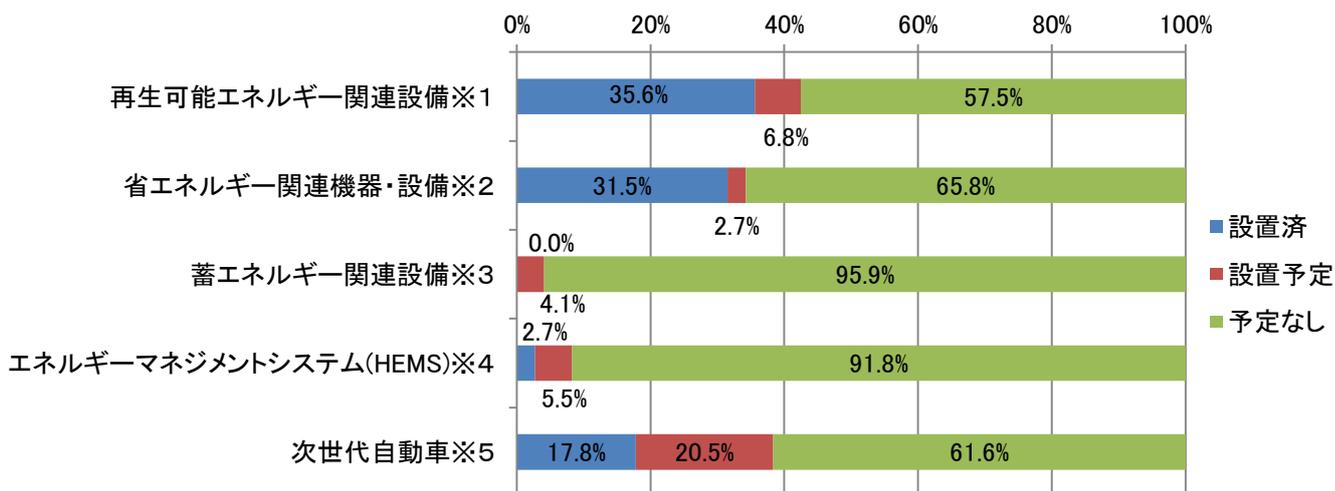
選択肢	人数	%
知っていた	7	9.6
知らなかった	66	90.4
計	73	100.0

問7 県では、「山口県産省・創・蓄エネ関連設備導入補助金」として、県内で製造・加工された家庭用蓄電池などを県産品として登録し、これらの導入補助を行っています。この制度を知っていましたか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
知っていた	6	8.2
知らなかった	67	91.8
計	73	100.0

問8 様々な再生可能エネルギー設備、省エネルギー機器や蓄エネルギー設備（以下「再エネ設備等」）、次世代自動車などがありますが、あなたのご家庭において、これらの設備等の設置等の状況をお尋ねします。(それぞれ1つずつ)

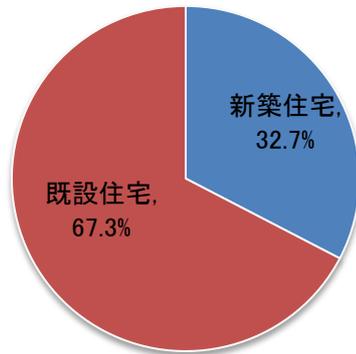


- ※1 太陽光発電、太陽熱利用システム(温水器等)、地中熱利用システム、ペレットストーブ、高効率給湯器(エコキュート、潜熱回収型給湯器等)
- ※2 ガスコージェネレーションシステム(エネファーム、エコウィル)、二重サッシ、複層ガラス、断熱材
- ※3 家庭用蓄電池、V2H(Vehicle to home)
- ※4 家庭での電力使用量や太陽光発電システムの発電量等をパソコン・タブレット等で「見える化」し、効率的な電気の利用と節電を行うシステム
- ※5 電気自動車(EV)、燃料電池車(FCV)、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、クリーンディーゼル自動車

選択肢	設置済		設置予定		予定なし	
再生可能エネルギー関連設備	26	35.6	5	6.8	42	57.5
省エネルギー関連機器・設備	23	31.5	2	2.7	48	65.8
蓄エネルギー関連設備	0	0.0	3	4.1	70	95.9
エネルギーマネジメントシステム(HEMS)	2	2.7	4	5.5	67	91.8
次世代自動車	13	17.8	15	20.5	45	61.6

問9 再エネ設備等を設置済又は設置予定と回答した方へお尋ねします。

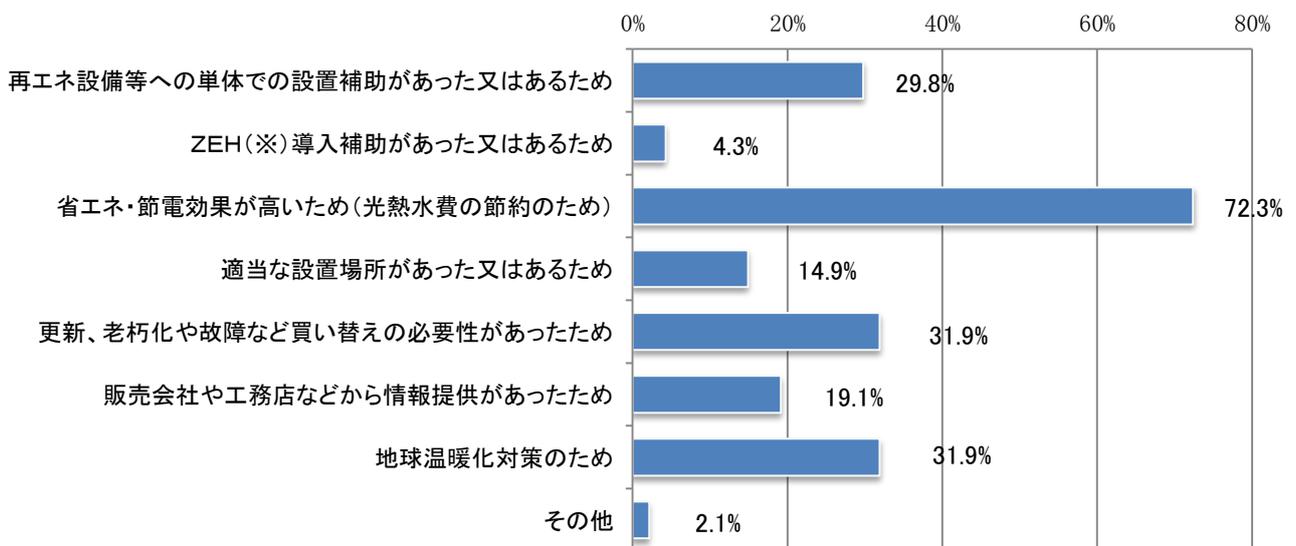
①設置した又はするのは新築住宅ですか、既設住宅ですか？（1つのみ）



選択肢	人数	%
新築住宅	16	32.7
既設住宅	33	67.3
計	49	100.0

問9 再エネ設備等を設置済又は設置予定と回答した方へお尋ねします。

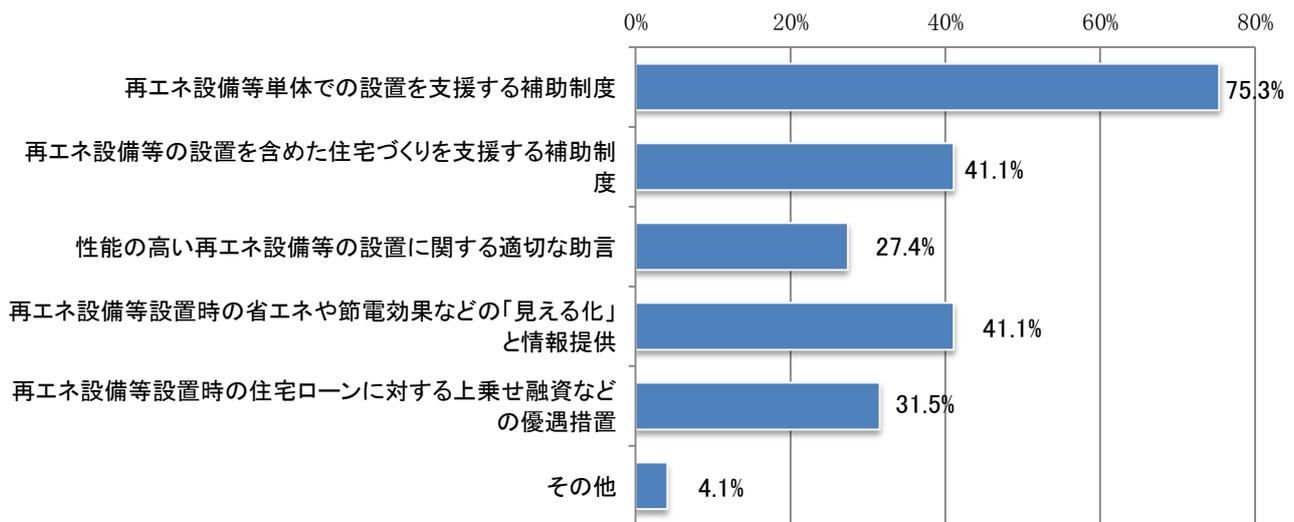
②あなたが、再エネ設備等を設置した又は設置する理由は何ですか。（いくつでも）



(n = 49)

選択肢	人数	%
再エネ設備等への単体での設置補助があった又はあるため	14	29.8
ZEH導入補助があった又はあるため	2	4.3
省エネ・節電効果が高いため(光熱水費の節約のため)	34	72.3
適当な設置場所があった又はあるため	7	14.9
更新、老朽化や故障など買い替えの必要性があったため	15	31.9
販売会社や工務店などから情報提供があったため	9	19.1
地球温暖化対策のため	15	31.9
その他	1	2.1

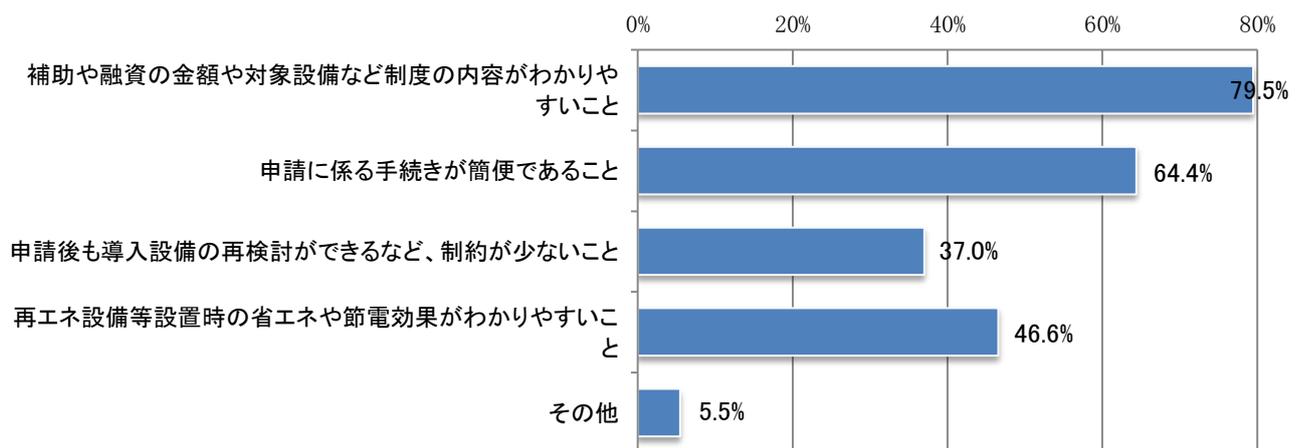
問10 あなたが、再エネ設備等を設置するにあたって、どのような行政の支援があったらよいと思いますか。(いくつでも)



(n = 73)

選択肢	人数	%
再エネ設備等単体での設置を支援する補助制度	55	75.3
再エネ設備等の設置を含めた住宅づくりを支援する補助制度	30	41.1
性能の高い再エネ設備等の設置に関する適切な助言	20	27.4
再エネ設備等設置時の省エネや節電効果などの「見える化」と情報提供	30	41.1
再エネ設備等設置時の住宅ローンに対する上乗せ融資などの優遇措置	23	31.5
その他	3	4.1

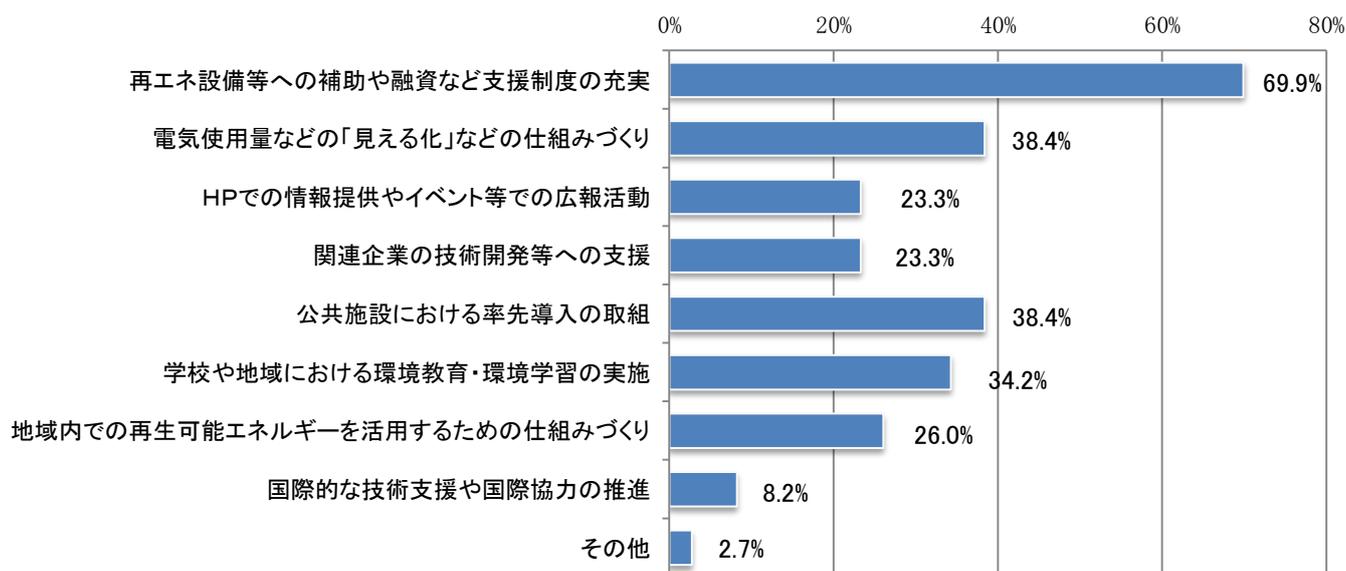
問11 あなたが、再エネ設備等や住宅全体での補助や融資制度を活用する場合、どのような条件であれば使いやすいと思いますか。(いくつでも)



(n = 73)

選択肢	人数	%
補助や融資の金額や対象設備など制度の内容がわかりやすいこと	58	79.5
申請に係る手続きが簡便であること	47	64.4
申請後も導入設備の再検討ができるなど、制約が少ないこと	27	37.0
再エネ設備等設置時の省エネや節電効果がわかりやすいこと	34	46.6
その他	4	5.5

問 1 2 今後、地球温暖化対策を進めるうえで、行政が取り組むべきものは何だと思えますか。
(3つまで)

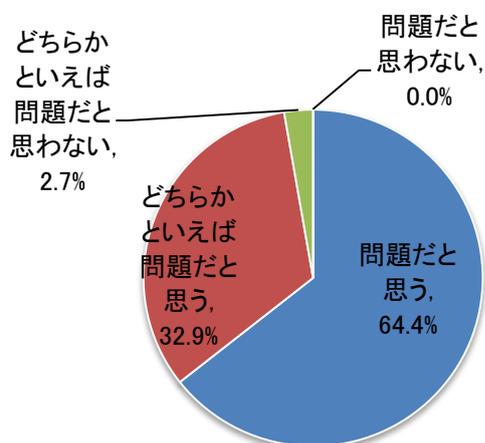


(n = 73)

選択肢	人数	%
再エネ設備等への補助や融資など支援制度の充実	51	69.9
電気使用量などの「見える化」などの仕組みづくり	28	38.4
HPでの情報提供やイベント等での広報活動	17	23.3
関連企業の技術開発等への支援	17	23.3
公共施設における率先導入の取組	28	38.4
学校や地域における環境教育・環境学習の実施	25	34.2
地域内での再生可能エネルギーを活用するための仕組みづくり	19	26.0
国際的な技術支援や国際協力の推進	6	8.2
その他	2	2.7

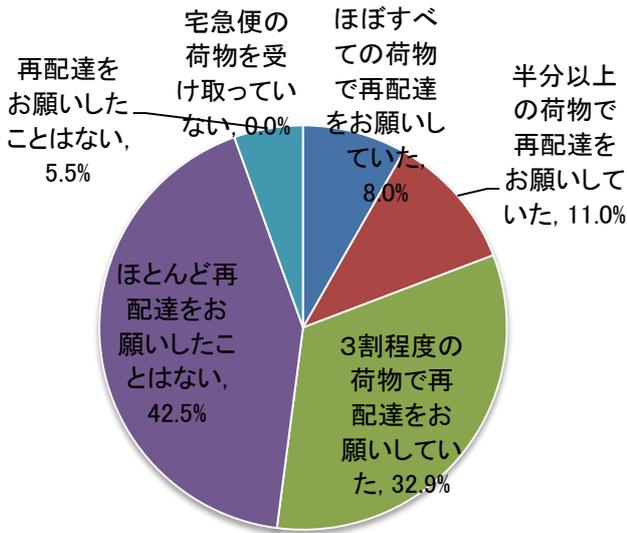
問 1 3 県では、近年、宅急便の件数が増加し、それに伴う再配達によるトラック等からのCO₂排出量の増加が地球温暖化問題の一つとして考えています。

国の調査によると宅配便の2割が、配達先が不在のため再配達になっています。あなたは、このことについてどう思いますか。(1つのみ)



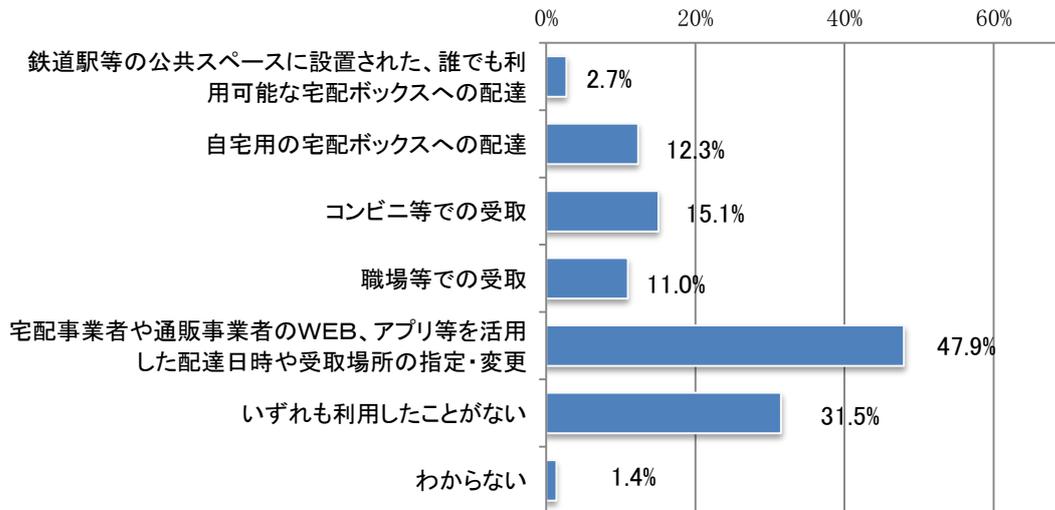
選択肢	人数	%
問題だと思う	47	64.4
どちらかといえば問題だと思う	24	32.9
どちらかといえば問題だと思わない	2	2.7
問題だと思わない	0	0.0
計	73	100.0

問14 あなたは、最近1年間で受け取った宅配便の荷物のうち、どのくらいの割合で宅配便の再配達をお願いしていましたか。(1つのみ)



選択肢	人数	%
ほぼすべての荷物で再配達をお願いしていた	6	8.0
半分以上の荷物で再配達をお願いしていた	8	11.0
3割程度の荷物で再配達をお願いしていた	24	32.9
ほとんど再配達をお願いしたことはない	31	42.5
再配達をお願いしたことはない	4	5.5
宅配便の荷物を受け取っていない	0	0.0
計	73	100.0

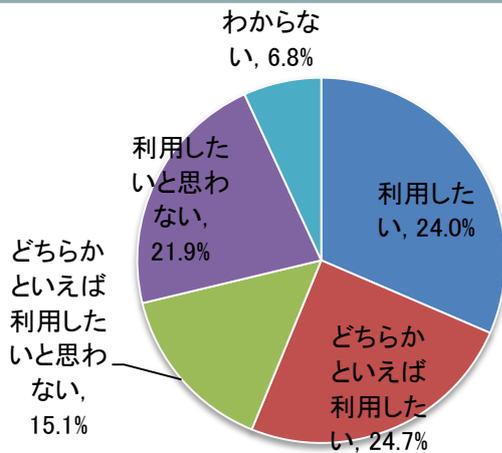
問15 あなたは、宅配便の荷物を受け取るために次の方法を利用したことがありますか。(いくつでも)



(n = 73)

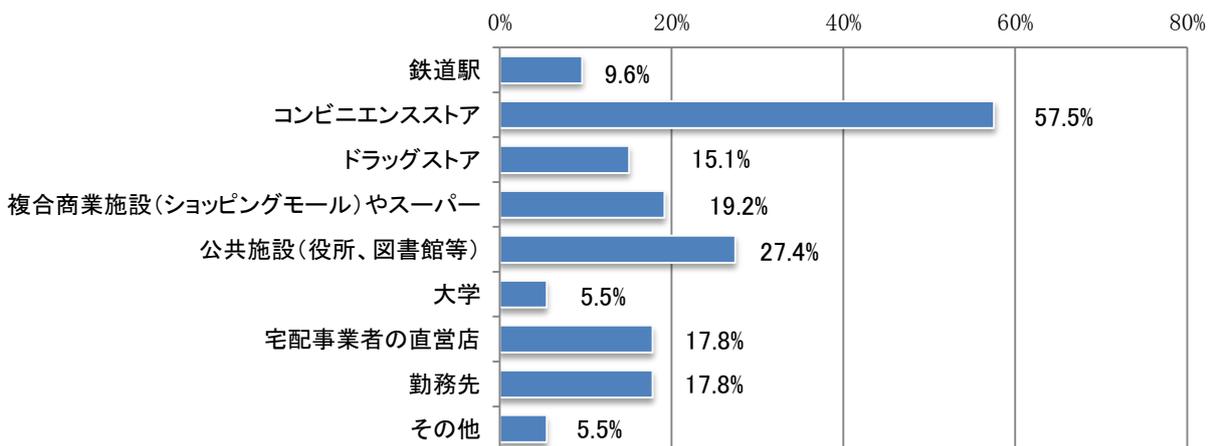
選択肢	人数	%
鉄道駅等の公共スペースに設置された、誰でも利用可能な宅配ボックスへの配達	2	2.7
自宅用の宅配ボックスへの配達	9	12.3
コンビニ等での受取	11	15.1
職場等での受取	8	11.0
宅配事業者や通販事業者のWEB、アプリ等を活用した配達日時や受取場所の指定・変更	35	47.9
いずれも利用したことがない	23	31.5
わからない	1	1.4

問 16 県内でも利用できる範囲内に誰でも利用可能な「宅配ボックス」が設置されつつあります。あなたのお住いの近所や職場周辺等に設置された場合、利用したいと思いますか。
(1つのみ)



選択肢	人数	%
利用したい	23	24.0
どちらかといえば利用したい	18	24.7
どちらかといえば利用したいと思わない	11	15.1
利用したいと思わない	16	21.9
わからない	5	6.8
計	73	100.0

問 17 あなたのお住いの近所や職場周辺等、利用できる範囲内で、「宅配ボックス」がどこに設置された場合、利用したいと思いますか。(2つまで)



(n = 73)

選択肢	人数	%
鉄道駅	7	9.6
コンビニエンスストア	42	57.5
ドラッグストア	11	15.1
複合商業施設(ショッピングモール)やスーパー	14	19.2
公共施設(役所、図書館等)	20	27.4
大学	4	5.5
宅配事業者の直営店	13	17.8
勤務先	13	17.8
その他	4	5.5

問 18 今後、県が地球温暖化対策を進めるうえで、ご意見・ご要望ありましたら自由にご記入ください。
(全角200字以内)

省略